

今、できることを確実に！

高山中学校長 若山 隆男

学校が再開してから2カ月あまりが経過しました。生徒たちは、少しずつ学校に慣れてきたところですが、明日からは、夏休みに入ります。

7月23日（木）から、市の総合体育大会に代わる交流戦がありました。私は、すべての会場に行って、生徒たちの応援をしてきました。最後の大会という決意を胸に試合に臨んでいる9年生の姿に感動しました。中学校で3年間、頑張った成果をしっかり出し切れたのではないかと思います。

交流戦に先立って選手壮行会がZoomを使い実施されました。私は「過ぎてしまったことや、まだ起きていないことを心配してもしようがない」という話をしました。これは、「コロナウイルス感染症の影響で、総合体育大会ができないことを悔やんだり、この先、自分はしたらよいかを悩みすぎてしまったり…」と、心配事はいろいろ出てくることと思いますが、今、目の前にあることを確実にやっていく中で、自分らしく生き生きと過ごすことができるということです。夏休みが例年よりも短いなど、いつもと違うことも「今年はそうすることが必要なのだ」と受け入れて、夏休み明けの学校生活を充実させてほしいと思います。



7/23交流戦（男子バスケットボール部）

### 自己肯定感とは

自己肯定感とは自己価値に関する感覚であり、自分が自分についてどう考え、どう感じているかによって決まる感覚です。

自己肯定感が高い子供は、自分を大切に思い、周囲からも大切にされると感じているため、何事にも前向きにチャレンジします。また、人と積極的に関わり他者を受け入れ良好な人間関係を築きます。自己肯定感が低い子供は、失敗した体験を強く意識し、自分を否定的に捉えます。そして、情緒不安定で協調性がなくあきらめやすい傾向にあります。自己肯定感とは人が生きていくうえで一番土台となる大切なものです。

人には必ず良いところ悪いところがあります。子供の自己肯定感を高めるために、ダメなところを含めて、ありのままを認めてあげることが大切です。否定されたり、怒りをぶつけられるように叱られたり、比較されたりすると、自己肯定感は確実に下がります。

我々教員も、子供の自己肯定感が高まるよう指導には十分注意を払っていきます。



### 生徒総会・全校フォーラム



7/6(月)6校時に生徒総会、全校フォーラムが行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、テレビ会議システムを使って各教室をつないでの実施になりました。

### 市交流戦選手壮行会



7/20(月)6校時に市交流戦(市総体代替試合)壮行会を行いました。それぞれの部の9年生の思い、7・8年生の激励の言葉が胸に響きました。

### 体育祭結団式



7/21(火)6校時に体育祭の結団式を行いました。それぞれの団長・団役員が熱い意気込みを語っていました。今から本番が楽しみです。

### 生徒指導関係

まもなく夏休みを迎えます。学校で夏休みを迎えるにあたって指導してまいります。保護者の皆様にも、次の点について注意していただきますようご協力をお願いいたします。

- ・部活動で登下校をするときは、ヘルメット、安全たすきを着用する。
- ・道路を横断するとき、青信号でも左右を確認して渡る。
- ・香取台方面から島名十字路に通じる道路を横断時には、信号がないので必ず一時停止をして左右を確認してから渡る。
- ・吉葉塗工前の道路は見通しが悪いのでスピードを出さないで一列で走行する。
- ・携帯電話、スマホ、インターネットの使用については、公共の場でのマナーを守ること。有害サイトへのアクセスをしないこと、有料ゲームサイトをむやみに利用しないこと、個人情報や誹謗中傷をメールで送信しないこと。(ラインに注意する)